

# 福島市立天神スクール開校までの取組と 生徒の学びの様子について



令和6年7月24日(水)  
福島市教育委員会  
福島市立福島第四中学校天神スクール

# 1 天神スクール開校までの 取組について

## (1) 夜間中学設置に至った経緯について

2016年(平成28年)12月22日 国が「教育機会確保法」公布



2021年(令和3年)1月25日 衆議院予算委員会  
菅義偉内閣総理大臣が、「今後5年間で全ての都道府県・指定都市に夜間中学が少なくとも1つ設置」を目指す答弁。



2021年(令和3年)福島市議会12月定例会議  
市長が福島市に公立夜間中学の設置を表明

- ・令和6年度の設置を目指す
- ・市総合教育センターでの設置を前提として準備



県内初！  
東北では2校目

## (2) 夜間中学の設置場所について



設置場所

**福島市総合教育センター**

2階に3つの教室（各学年1つ）と職員室を設置



福島市の中心部にあるから、通学  
に公共交通機関が利用できる



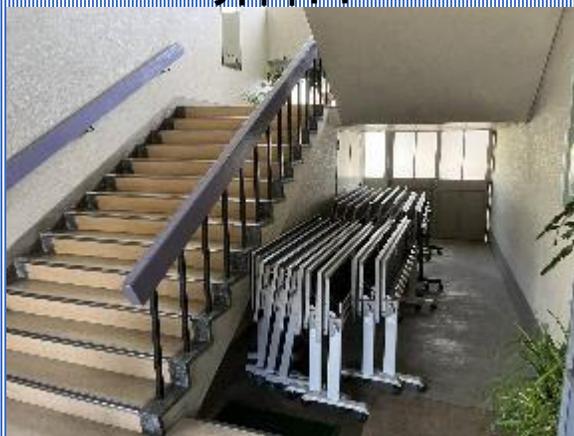
JR東北本線で  
福島駅から徒歩10分

## 生徒が学習しやすい環境に向けた校舎改修へ



昇降口

職員室、教室



- ・初年度は20名の入学を想定
- ・1階→バリアフリートイレの設置、  
下足入れの設置、車椅子の生徒が入学した場合の教室環境の整備
- ・2階→教室(3学級)、職員室
- ・3階→保健室、図書室



改修工事の内容  
照明器具、床面、施錠、  
電源設備、扉など

### (3) 入学要件について

原則として、福島県内に住んでおり、  
学齢を超えている人（その年の3月31日までに15歳になっている人）  
で、以下のいずれかに当てはまる人

- ① 様々な理由により中学校を卒業できなかった方
- ② 不登校等のために、ほとんど中学校に通えなかった方
- ③ 母国で義務教育を修了していない外国籍の方

中学校の  
卒業資格  
がほしい

中学時代に不  
登校で、授業  
に参加できな  
かった

事情があって  
義務教育を  
受けられな  
かった

母国で中  
学校を卒業  
していない

中学校  
の学習内  
容を学び  
直したい

## (4) 学校生活について

17:20まで	登校
17:20~17:25	ホームルーム (5分)
17:30~18:10	1時間目 (40分)
18:15~18:55	2時間目 (40分)
18:55~19:15	休憩 (20分)
19:15~19:55	3時間目 (40分)
20:00~20:40	4時間目 (40分)
20:40~20:45	ホームルーム (5分)
20:45	下校

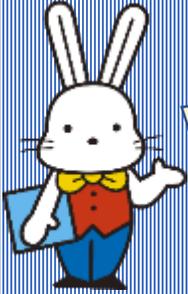
仕事が終わってからも、十分に学べます。



← 休憩時間に軽食を食べることも可能です。



## (5) 授業等について



- ☑ 週5日間、授業があります。
- ☑ 1日4コマ(1コマ40分)授業を行います。
- ☑ 昼の中学校と同じ教科を学習します。  
国語、数学、社会、理科、英語、音楽、美術、保健体育、  
技術・家庭、道徳、総合的な学習の時間、特別活動
- ☑ 特別の教育課程で学びます。  
年間1015時間 → 700時間
- ☑ 授業料、教科書は無償です。
- ☑ 教員免許を持っている公立学校の教員が授業を行います。

## (6) 年間授業時数について

### A：年間時数があまり変わらない教科

#### 国語

	一般	天神
1年	140	140
2年	140	140
3年	105	140

#### 音楽

	一般	天神
1年	45	35
2年	35	35
3年	35	35

#### 美術

	一般	天神
1年	45	35
2年	35	35
3年	35	35

### B：一般の中学校に比べて年間時数が減少する教科

#### 社会

	一般	天神
1年	105	70
2年	105	70
3年	140	70

#### 数学

	一般	天神
1年	140	105
2年	105	105
3年	140	105

#### 理科

	一般	天神
1年	105	70
2年	140	70
3年	140	70

#### 保健体育

	一般	天神
1年	105	35
2年	105	35
3年	105	35

#### 技術・家庭

	一般	天神
1年	70	45
2年	70	45
3年	35	45

#### 英語

	一般	天神
1年	140	105
2年	140	105
3年	140	105

#### 道徳・学級活動

	一般	天神
1年	35	15
2年	35	15
3年	35	15

#### 総合

	一般	天神
1年	50	30
2年	70	30
3年	70	30

## 時間割のイメージ（週20コマ）

	月	火	水	木	金
1校時 (17:30~)	国語	数学	英語	社会	理科
2校時 (18:15~)	英語	社会	理科	数学	国語
3校時 (19:15~)	数学	音楽	国語	英語	総合
4校時 (20:00~)	美術	国語	保健体育	技術家庭	道徳

# (7) 福島市が設置する天神スクールの目指す姿について

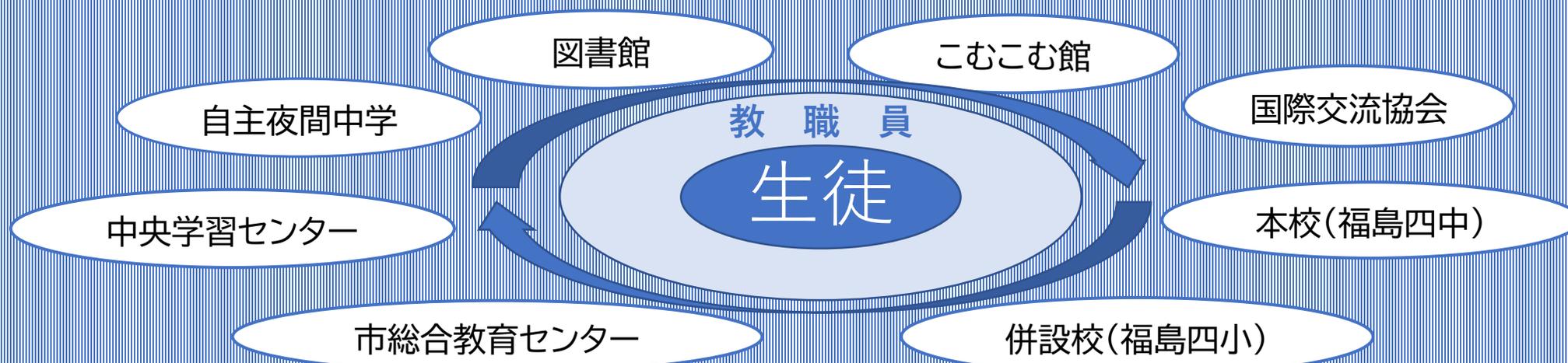
## 天神スクールの強み

福島市の中心部に立地しているので、近隣の関係機関との連携が容易であり、人・地域とのつながりを基に、一人一人のニーズに対応した教育が可能である。

- 生徒を真ん中においた、生徒が主役の教育
- 一人一人の夢を実現するための、教育的支援の充実
- 自らの可能性に挑戦するための、応援体制の確立

## めざす学校像

生徒・教職員・地域で共創し、互いに支えあいながら、生徒の夢を実現する学校



# (8) 応分負担の考え方について

夜間中学の設置に係る費用（～R5）		夜間中学の運営に係る費用（R6～R8）	
<b>設置準備に係る費用</b> （国・県補助金の対象）	<b>校舎改修費用</b> （国：補助金対象外、県：補助金対象）	<b>3年間の夜間中学運営に係る費用</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の設置活用経費</li> <li>・先進地視察経費</li> <li>・広報、説明会開催経費</li> <li>・環境整備経費 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室、職員室整備費用</li> <li>・バリアフリートイレ設置費用</li> <li>・2階トイレ改修費用</li> <li>・照明改修費用</li> <li>・電気設備改修費用</li> <li>・空調改修費用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費</li> <li>・消耗品費、備品費、光熱水費、印刷費、修繕費、通信費、保険料、健診委託費、生徒募集に係る費用、情報システム運用費用 など</li> </ul>	
<b>【国の補助金】</b> <新設準備> 設置前2年間 1/3 上限400万円		<b>【国の補助金】</b> <運営補助> 設置後3年間 1/3 上限250万円	<b>【県の財政支援】</b> <人件費> ■定数外教職員の配置 ・非常勤講師2名 ・養護助教諭1名 ・事務職員1名 ・日本語指導員1名 ※事務職員は設置後3年間
<b>【県の補助金】</b> <新設準備> 設置前1年間 1/2 上限200万円			<b>按分基礎額</b>

補助金を除いた額を福島市が負担

※令和5年度福島市負担 約3,897万円

R5福島市公立夜間中学開設費予算（約4,275万円）－国補助（約178万円）－県補助（約200万円）

在籍生徒数に応じて  
各市町村が負担

## 2 入学までの手続きについて



# (1) 天神スクールに入学するための流れについて(例:R7年度)

令和6年6月～8月

## 入学希望者説明会

第1回:6月29日(土)  
第2回:8月28日(水)

場所:天神スクール(夜間中学)

- 入学希望者は2回のうち、どれか1回には参加
- 内容は2回とも同じ内容
- 事前申込が必要

- 福島市に開設する公立中学の概要について
- 入学願書提出について
- 生徒募集案内について
- 面接の実施について

令和6年7月～

## 入学願書受付

受付期間  
7月1日(木)  
～9月30日(月)

■公立夜間中学に入学したい方は、必ず提出

- 提出書類
  - ・入学希望申請書(入学願書)
  - ・住民票の写し など
- ※くわしくは、入学希望者説明会で

令和6年9月～

## 面接

時期  
9月～10月  
を予定

○教育委員会担当者が入学希望者と面接を行い、入学希望者のニーズを把握します。

令和7年1月

入学許可通知

令和7年4月 公立夜間中学入学(第2期生)

# 3 生徒の学びの様子について

# (1) 福島市立福島第四中学校天神スクール入学式・開校式の様子について



## 新入生誓いの言葉より

「長年思い描いてきた『もう一度勉強しなおしたい』という夢が、こうして実現できることに感激もひとしおです。緩やかな歩みでも、私たちはこれからこの天神スクールで、一步一步粘り強く学んでいきます。」

## (2) 学校教育目標について

### 教育目標

夢をもち、自らの可能性に粘り強く挑戦する生徒



#### 目指す学校像

生徒・教職員・地域で共創し、互いに支え合いながら、生徒の夢を実現する学校

- 学んだ知識や技能を生活に生かす力の育成
- 互いの良さを認め合う態度の涵養
- 心身ともに健康で安全に生活する基盤づくり

知

徳

体

#### 目指す生徒像

- 夢の実現に向けて、学び続ける生徒
- 互いを認め合い、他を思いやる生徒
- 心身の健康を保ち、生き生きと活動する生徒

#### 目指す教師像

- 使命感をもって物事に取り組む教師
- 人間的な温かさと豊かな教養をもつ教師
- 授業力・指導力の向上に努める教師

### (3) 年間の学校行事について



5月 校外学習（立子山自然の家）  
野外炊飯をしました

7月 教育講演会（会議室）  
メンタルヘルスについて学びました



6月 スポーツ大会（体育館）  
チーム対抗でボッチャをしました

教育相談（各教室）年間5回  
複数の教員で対応しています



## (4) 授業の様子について ～コース別学習(数学・英語)～

### <数学のコース別学習の様子>



標準発展コース  
(中学校の内容からスタート)



基礎定着コース  
(小学校の内容を取り扱う)

- ・教育相談を通して、生徒一人一人のコースを決定した。
- ・基礎定着コースでは、生徒一人一人の学習進度に合わせた個別学習を基本としている。
- ・4～5名の教員が支援として参加するチーム・ティーチングを行っている

### <英語のコース別学習の様子>



標準発展コース  
(中学校の内容からスタート)



基礎定着コース  
(話す・聞く活動に重点)

- ・教育相談を通して、生徒一人一人のコースを決定した。
- ・それぞれのコースを、英語の教員免許を持つ教員が授業を担当する。
- ・それぞれのコースでは、複数の教員が支援として参加するチーム・ティーチングを行っている

## (5) 学習指導の実際について



他者と話す・話し合う活動や  
協力し合う活動の設定



生徒の実態を踏まえた  
学習内容及び学習活動の設定



実物に触れたり、ものを作ったり  
することを通じた学びの充実



学習活動や学習内容に適した  
タブレット端末や授業支援アプリの活用